

当面する諸案件を報告

大網白里市議会第4回定例会 市長事務報告

11月11日から12月1日まで、市議会第4回定例会が開催されました。開会日に市長から事務報告がありましたので、概要を掲載します。なお、可決議案等の詳細は、市ホームページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症対策

第8波の到来も懸念される中、さらなる感染拡大を防止するため、国の方針に基づき、10月11日から2価ワクチンの追加接種を開始しました。また、新たに、生後6か月から4歳までの乳幼児への新型コロナウイルスワクチン接種も、国の方針に基づき、保健文化センターを会場とした集団接種を予定しています。

物価高騰対策

物価の高騰により影響を受けている市民の生活を応援するため、先月下旬に1人3,000円分の「大網白里市元氣回復クーポン券」を発行しました。今年度は予算編成は、第6次総合計画の3年目を迎え、各種施策を着実に推進することが求められておりますが、人口減少や少子高齢化により税収の大きな伸びが期待できない中、社会保障関係経費や老朽化した公共施設の維持補修費の増加、物価高騰への対応などにより厳しい財政状況が見込まれます。



▲大網白里市元氣回復クーポン券

公有財産

支援、農業者や漁業者の支援を行うため、12月補正予算案に必要額を計上しました。物価高騰については、今後の推移を注視し、国、県と連携しながら、できる限りの支援を行います。

子育て支援

市では、医療的ケア児が適切な支援を受けられるよう、看護師等を配置する保育所等への補助制度を新たに設けることとし、12月補正予算案に必要額を計上しました。今後、保護者、医療機関、保育所等の関係機関と連携し、医療的ケア児が適切な保育を受けられるよう努めます。

地域福祉計画

「大網白里市地域福祉計画」は、本年度が計画期間の中間年度となり、この間に行われた法令改正や社会情勢等を反映した内容とするため、計画の見直しに着手しました。策定委員会で計画の見直し方針を承認いただき、第2回策定委員会で、具体的な計画案をお諮りする予定です。併せてパブリックコメントを実施し、市民の皆さんからの意見を踏まえた計画となるよう、策定作業を進めます。

市街地整備

大網駅南地区のまちづくりについて、地権者の方々と関係する区長と市の協働により、将来のまちづくりの方向性を検討するため、正式に「大網駅南地区まちづくり協議会」が発足されました。今後は、本協議会と市の協働により、将来の大網駅南地区のまちづくりについて検討します。

土砂等の埋立てに関する対策

再生土の埋め立てが原因と見られる崩落事故により、各地で被害が生じていることから、本市では、「再生土の埋立て等規制条例」により、再生土による埋立てを原則禁止することとしました。一方、再生土以外の土砂等を使用した埋め立ても、市民生活の安全確保、生活環境の保全のため、土壌汚染や不適正な盛土の崩落に対する未然防止等の規制を強化する必要があります。

市長選挙の投開票結果

大網白里市長選挙が12月18日に行われ、即日開票されました。投票率は33.16%（前回(H26)47.89%）となりました。

◆投票結果

- ▶当日有権者数 41,310人
- ▶投票者数 13,700人

●開票結果

当 金 坂 昌 典	9,854 票
佐久間 久 良	3,513 票
無 効 投 票	333 票
投 票 総 数	13,700 票

開票管理委員会
☎0475(70)0397

成人式

4月に成年年齢が18歳に引き下げられてから初の成人式となることから、対象者・保護者アンケートを実施し、これまでと同様、20歳を対象に行10周年を迎えます。

新春マラソン大会

自己の健康管理と日常的に運動を実践する習慣を養い、体力の向上を目的として、1月14日に新春マラソン大会を開催します。

市制施行10周年記念事業

令和5年1月1日、市制施行10周年を迎えます。大網白里の歴史を作り上げてきた先人たちに深く感謝するとともに、1月28日に大網白里アリーナで開催する記念式典では、多岐に渡る分野で市政の発展に寄与した方々をお招きし、感謝の意を表したいと考えています。

また、市が未来に向けてさらに歩みを進める契機とするため、各種記念事業などを企画し、市民の皆さんとともに、ふるさと大網白里市を盛り上げていきます。

議長に小金井勉議員 副議長に秋葉好美議員



小金井勉議員



秋葉好美議員

令和4年度市議会第4回定例会において、議長、副議長の交代がありました。新議長には、小金井勉議員、新副議長には秋葉好美議員が就任しました。

防災

このほか、家計への影響が特に大きい住民税非課税世帯等に対し、「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」として、1世帯当たり5万円を支給します。対象世帯に確認書を発送し、12月上旬から順次、振り込みができるよう作業を進めています。

また、小中学校の学校給食は、来年度1月から3月までの期間、県実施の公立学校給食費無償化支援事業の補助を活用し、第3子以降の学校給食費の無償化を実施し、保護者の負担軽減を図ります。さらに、民間保育所等への



▲救出救助訓練の様子

マイナンバーカード

本市では、マイナンバーカードの普及促進を目的として、タブレット端末での申請サポートを実施し、10月末時点で交付枚数23,563枚、交付率は48.4%となっています。

産業文化祭

10月29日に開催された産業



▲昨年の成人式の様子